

CH-3-iii-06	有機構造解析学B	第3学年	後期 選択必修	0.5単位
担当者	平澤 祐介			
一般目標 (GIO)	複雑な有機化合物の構造決定ができるようになるために、種々の核磁気共鳴 (NMR) スペクトルの基本的知識と、データ解析技術を習得する。			
到達目標 (SBOs)	<p>【総論】</p> <p>1. 有機化合物の構造決定に用いられる機器分析法の特徴を説明できる。</p> <p>【HSQC】</p> <p>1. HSQC スペクトルの概要を説明できる。 2. HSQC スペクトルの解析により化合物の部分構造を推定できる。(知識・技能)</p> <p>【¹H-¹H COSY】</p> <p>1. ¹H-¹H COSY の概要を説明できる。 2. ¹H-¹H COSY の解析により化合物の部分構造を構築できる。(知識・技能)</p> <p>【HMBC】</p> <p>1. HMBC スペクトルの概要を説明できる。 2. HMBC スペクトルの解析により化合物の平面構造を推定できる。(知識・技能)</p> <p>【NOESY】</p> <p>1. NOESY の概要を説明できる。 2. NOESY の解析により化合物の立体構造を推定できる。(知識・技能)</p>			
受講心得・準備学習等	これまでに習得したスペクトル解析手法の復習をしておくこと。「有機構造解析学 A」も習得することが望ましい。			
事後学習・復習等	教科書および参考書内にある演習問題を復習する。さらに、不明な点に関しては、オフィスアワーを利用して問題の解決をはかる。			
オフィスアワー	生薬学教室にて、講義日の13~18時までで質問を受け付ける。			

授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義および演習形式で行う。
回	項目	内容
1	構造解析概論	スペクトルの解説
2	HSQC と ¹ H- ¹ H COSY	HSQC と ¹ H- ¹ H COSY の解説と演習
3	HMBC と NOESY	HMBC と NOESY の解説と演習
4	演習	各種スペクトルによる構造解析の演習
5	演習	各種スペクトルによる構造解析の演習
6	テスト	テストと解説

成績評価の方法	テストの結果 (90%) と小テスト (10%) により評価する。
成績評価の基準	総合的評価による合計点が 60%以上を合格とする。
教科書	森田博史、石橋正己「ベーシック有機構造解析」(化学同人)
参考書など	川端 潤「ビギナーズ有機構造解析」(化学同人)